

私の大切な人たちへ

群馬県立大間々高等学校 3年 岩崎 莉々香

まず、大好きな彼へ。十年後の私達は結婚をしているかな。責任を感じすぎちゃうところはあなたの悪いところでもあり、良いところですよ。「家族を養うために良い会社に就職する」そう言っていましたね。そんな責任感の強いあなたを私は少しでも支えられていますか。私は、あなたと結婚していたら伝えたいです。あなたに頼ってばかりで何もしてあげられないかもしれない。だけど私と一生一緒にいることを選んでくれてありがとう。

次に未来の子どもへ。私、お母さんしつかりできていますか。正直自信は無いな。でも一つだけ自信がある。それはあなたを愛していることです。それだけは誰にも負ける気がしません。

私は8歳にして父からの愛情を失いました。お父さんがどういうものかも知らず今まで生きてきました。なのであなたには父からの愛情をいっぱい、いっぱい感じてほしいです。

これから大人になって思春期もあります。

些細なことでイライラしちゃうし思ってもないことを言ってしまったり。そんな自分が嫌になって苦しくなることもある。その時はあなたを助けてあげたい。あなたの味方でありたい。親友のように仲が良い母でありたい。あなたより全然年は上だけど私もまだまだ未熟です。お母さんというものに完璧はないけれど精一杯母をやりたい。私の元へ来てくれてありがとう。私の子どもになってくれてありがとう。生まれてきてくれてありがとう。

大好きな彼へ、私を好きになってくれてありがとう。家族みんな幸せになろうね。

大好きとありがとうの気持ちでいっぱいです。